初春梯子乗り

出初式の起源は、万治二年（一九五九）一月四日、時の老中　稲葉伊予守正則が、定火消総勢四隊をひきいて

上野東照宮前で行なったものが初めてで、以後これが儀式化されたものである。（東京消防庁提供）